

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和6年4月1日

事業所名: 心身障がい福祉センター分園すてっぷ長浜

保護者等数(児童数) 75

回収数 51

割合 68%

| チェック項目 | | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|---------|--|----|---------------|-----|-------|--|---|
| 環境・体制整備 | ① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 42 | 8 | 1 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・面談スペースがあるとよい。 ・もう少し広げればと思います。 ・第一印象はちょっとせまいなと思いました。 ・せまいスペースでも人数を考えた内容で、子どもも喜んでいきます。 ・前に出て縄跳び練習の時、前の列の子に縄が当たりそう。(勢いが良い子もいるので) | 基準に基づいた設備になっています。狭いスペースですが、安全面に留意して運動遊びを行うようにします。また、室内で効果的に楽しくできる運動遊びをこれからも工夫していきます。 |
| | ② 職員の配置数や専門性は適切であるか | 48 | 2 | 0 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・専門の先生がいつもそばにいてくださるので、安心します。 | 配置基準に基づいた職員配置を行っています。これからも、あいあいセンターの多職種との連携を取りながら、専門性の向上に努めていきます。 |
| | ③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 46 | 0 | 0 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・私とその視点で見えていなかっただけで、しっかりされていると思います。 | カリキュラムに写真やイラストを載せ、子どもたちが見通しをもち安心して活動できるようにしています。療育の中では、全体のスケジュールボードを掲示し、個々の状況に合わせて個人のスケジュールボードを使って支援しています。絵カード、マット、パーティション等を使って、視覚的にわかりやすい環境作りをしています。 |
| | ④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 46 | 2 | 1 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・片付けや掃除、消毒など丁寧にされていると思います。 ・いつも細かく消毒され、とても清潔です。 ・体格にあった机、イスの用意があれば姿勢も保ちやすい気がします。 | 感染症対策、衛生面に気をつけ、清潔で心地よく過ごせる環境に努めています。限られたスペースです。パーティション等の配置を変えながら、活動に合わせた空間の使い方を工夫しています。 |
| | ⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか | 47 | 1 | 0 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・時間をとって個別に対応して頂いてます。 ・保護者自身が子どもの課題を明確にすることが出来ていないので、思うところは相談するが。 | 個別面談や送迎時・療育中に、保護者のニーズを聞き取ったり療育の様子を伝えるなどして、児童発達支援計画書を作成しています。家庭と事業所での課題の違いについても、状況を把握して計画作成に反映させるようにしています。お子さんの課題について、保護者が同意できるような文章や説明ができるよう心がけていきます。 |

| | | | | | | | | |
|----------|--|---|----|---|---|---|---|--|
| 適切な支援の提供 | ⑥ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 46 | 0 | 0 | 3 | ・全体的に発達が遅れている事に対しての支援が、この相談によって解消されているのかを認識できていないため、支援が適切なのか分からない。 | 児童発達支援ガイドラインに基づいて、具体的な支援内容を設定しています。単独通園では送迎時に、親子通園では療育中に、保護者のニーズをより細やかに聴き取っていくようにし、支援内容に反映していきたいと思えます。 |
| | ⑦ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 48 | 1 | 0 | 1 | ・通うようになってかなり落ち着くようになったので、支援は感じます。 ・具体的な方法も示してもらっている。 | 児童発達支援計画は、子どもの状態の把握、療育場面の様子、保護者のニーズに基づき、児童発達支援ガイドラインから必要な項目を選択し支援内容を設定しています。今後も家庭と事業所との情報共有を行い、より良い支援に努めていきます。 |
| | ⑧ | 活動プログラムiiiが固定化しないよう工夫されているか | 46 | 4 | 0 | 1 | ・前期、後期に分けて目標を立て毎回違うプログラムです。 | 子どもの状態、年齢を考慮した教材を作成・使用し、楽しく、意欲・自信・達成感が育つような活動を工夫しています。 |
| | ⑨ | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 44 | 0 | 1 | 5 | ・年間通して、交流をする機会はなかったように感じました。 ・ふだん通っている園があるので、必要はないです。 | 原則、幼稚園・保育園と事業所の並行通園であるため、お子さんたちは日常的に交流の機会があると考えています。 |
| | ⑩ | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 50 | 1 | 0 | 0 | | 契約時に運営規定の内容も含めて説明を行っています。 |
| ⑪ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 51 | 0 | 0 | 0 | ・問題を明確化することで、家庭や園生活でも行動にうつし、療育をすることが出来ています。 | 「児童発達支援ガイドライン」に記されたねらい及び支援内容と一緒に「児童発達支援計画」を提示し、支援内容を具体的に説明していきます。 | |
| ⑫ | 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われているか | 46 | 3 | 0 | 1 | ・個別の相談対応等細やかに対応して頂いて感謝しております。 ・家でも取組める物を提案して、作成していただき満足しております。 | 送迎時の報告、グループ懇談会、保育の振り返り、サポートシートの学習会と作成の援助等がペアレントトレーニングに相当します。グループ懇談会の定期的な実施を行い、家族支援に努めていきます。 | |

保護者への説明等

| | | | | | | | |
|---|---|----|---|---|---|---|--|
| ⑬ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか | 47 | 3 | 0 | 0 | <p>・その日の様子などを報告して頂けるので、嬉しいです。</p> <p>・仕事もやりつつとなるため、つい忙しくなると忘れがちになることもありました。</p> | <p>その日の療育の様子は、おたより帳や口頭で伝えるようにしています。</p> <p>通園日だけでなく通園日以外にも電話での相談を行いました。</p> <p>一人ひとりの保護者の様子に細やかな気づきができるように努め、タイミングやニーズに合わせた聴き取りや支援ができるようにしていきます。</p> |
| ⑭ | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 51 | 0 | 0 | 0 | | <p>年3回の個別面談を行っています。</p> <p>定期的な面談だけでなく、保護者の希望により、個別面談を行っています。</p> <p>親子通園では自由遊び時や振り返りの時間の中で、保護者と話をしています。</p> <p>単独通園では、おたより帳に書ききれない時は、別途連絡用紙でやりとりをしています。</p> |
| ⑮ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 27 | 8 | 9 | 6 | <p>・毎回ミーティングはあるが、保護者同士の連携までには至らない。</p> | <p>親子通園は、療育の中でグループの保護者同士のつながりができるように支援しています。</p> <p>振り返りの時間が長くとれるように工夫し、保護者同士の情報交換の時間となるように努めます。</p> |
| ⑯ | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 45 | 3 | 1 | 2 | | <p>保護者からの相談・申し入れがあった場合には、迅速な対応をするように心がけています。</p> <p>契約時に療育日以外の日でも電話による相談や申入れを受け付けていることを説明していますが、掲示等により保護者に周知するようにします。</p> |
| ⑰ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 48 | 1 | 0 | 1 | <p>・子どもの気持ちや行動から会話を広げて、近況を話しやすくしてもらっている。</p> | <p>子どもに支援する際は、一人ひとりの子どもの状態に合わせてコミュニケーションをとっています。</p> <p>保護者に対しても、面談、電話や療育時間中の相談を受けています。</p> <p>相談しやすい雰囲気づくりを心がけていきます。</p> |
| ⑱ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | 43 | 4 | 0 | 4 | | <p>単独通園では、毎月グループだよりを発行しています。</p> <p>自己評価の結果については、心身障がい福祉センターのホームページで公表していますが、療育室内での掲示を検討します。</p> |

| | | | | | | | | |
|--------|---|--|----|---|---|---|---|---|
| | ⑱ | 個人情報の取扱いに十分注意されているか | 48 | 0 | 0 | 2 | | 個人情報保護に関する研修を行い、個人情報取り扱いマニュアルに沿って適切な取り扱いを行っています。 |
| 非常時の対応 | ⑳ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか | 44 | 2 | 2 | 1 | | 契約時に、重要事項説明書や入園のしおりを通して説明を行っています。口頭だけでなく、目に見える形で説明するような工夫をしています。 |
| | ㉑ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 41 | 0 | 1 | 7 | | 契約時に、重要事項説明書や入園のしおりを通して説明を行っています。定期的に避難訓練を実施しています。実施状況を掲示していますが、口頭による説明の時間を作っていくようにします。 |
| 満足度 | ㉒ | 子どもは通所を楽しみにしているか | 46 | 3 | 2 | 0 | 0 | はい やや楽しみにしている どちらともいえない いいえ わからない ・週1回の通園をとても楽しみにしています。スケジュールがわかっている事が、次の楽しみにつながっているようです。 ・お友だち、先生方にとても会うのを楽しみにしています。 ・とても楽しみにしていて、保育園でも毎回こんなことをしたと報告しているようです。 ・午前は保育園なので、「お昼に迎えに来てね」と何度も念押しするほど楽しみにしています。 ・とっても楽しみにしている毎日「今日はすてっぶ？」と聞いてきます。 |
| | ㉓ | 事業所の支援に満足しているか | 41 | 8 | 1 | 0 | 1 | はい やや満足している どちらともいえない いいえ わからない ・通うようになってかなり落ち着き、前向きになってきました。満足しています。 ・頻度が低いので、この支援が子どもにどの程度影響しているか把握しづらい。 |

(注釈)

i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

.....